

初めての書道教室



5月26日  
家庭倫理の会  
熊谷市

石けんデコパージュづくり

6月27日 ひだまりの会



第3回 楽しい 紙芝居づくり講座

7月23日・8月6日  
手づくりマイ紙芝居  
袖(つむぎ)の会



新時代のカウンセリング技法を知ろう

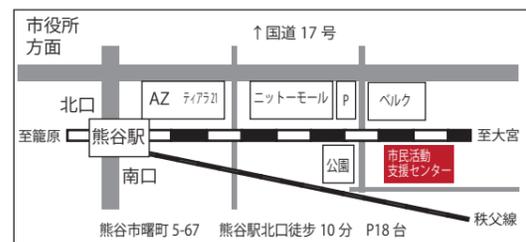


6月15日 熊谷勉強会

今後の登録団体による講演会・講習会予定

- 熊谷そば打ち会 【そば打ち体験】 10月13日(日) ①9:30～10:45 ②10:45～12:00  
材料費 1,300円 定員 各8名 申込締切 10月6日(日)
- 熊谷友の会 【鍋帽子を使った料理】 10月29日(火) 10:00～12:00  
費用 無料 定員 15名 申込締切 10月22日(火)
- 布絵本の会 【ミニタオル絵本づくり】 11月7日(木) 9:30～12:00 (15:00まで対応)  
材料費 500円 定員 15名 申込締切 10月31日(木)
- 熊谷友の会 【家事家計講習】 11月19日(火) 10:00～12:00 まで  
資料代 400円 定員 40名 申込締切 11月15日(金)

発行：熊谷市市民活動支援センター  
(指定管理者 NPO 法人 NPO くまがや)  
住所：埼玉県熊谷市曙町 5-67  
電話：048-522-1592  
メール：sc@npokumagaya.org  
休館日：月曜日 (ただし祝日の場合は翌日)



オール熊谷 トライ!トライ!トライ! 活動報告  
ニャオざねまつりが開催されました



市民活動のおまつり、「ニャオざねまつり」は今年で12回目。今回は7月6日にくまがやドームで開催。熊谷青年会議所の第67回関東地区大会と同時開催となり、若い力とアイデアが加わり約1万人の来場者を迎え大変賑やかな一日となりました。抽せん会の景品の協賛には、31の個人・団体の方々にご協力いただき千人以上の方に心温まる品物を手渡す事ができました。



ステージイベントでは、10団体の参加があり、ゴスペル、ダンス、よさこい、バンド演奏などで会場を盛り上げていました。



9月から行われるラグビーワールドカップへの関心を広げるため「市民によるラグビー体験コーナー」でのターゲットスロー(ボール投げ)とトライゲーム。小さなお子さんも親子で楽しみました。



32のブース出店には、活動紹介・物販販売・体験コーナーなどがあり、来場者の興味を引いていました。



## 報告

2019年5月～7月の  
主な活動報告です。

### リサイクルショップを開催しました！

登録団体の皆さまの交流を目的とした「リサイクルショップ」を開催、8 団体が参加。ちょっと懐かしいものや服、書籍など、買う人も売る方も、いろいろと話しがはずみしました。



### うちわ祭り・de・クリーンアップ 今年も取り組みました！

くまがや市市民活動ふれあいネットワークが毎年、熊谷うちわ祭りでゴミの削減を啓発し、持ち場のゴミ集積所でゴミ袋を交換する活動。今年は市民活動センターも登録団体の方々などに案内し、参加しました。「日本一きれいな祭りに」というメッセージでゴミの削減を呼びかけました。



### お知らせ 印刷機利用料金の変更

10月1日から印刷機利用料金を「インク代1枚あたり1円、1製版あたり500枚まで50円（従来どおり）」とさせていただきます。印刷機を活用していただいている方々には負担をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

### ミニ交流会 ガヤガヤくまがや

熊谷や市民活動の課題などを気軽に意見交換する交流会。7月は「あなたは どうする？ 運転免許」をテーマに実施しました。車での移動が便利な熊谷ですが、すでに免許を返納済みの方からは、普段の生活で特に困っていないという意見。病院はバスを利用し、買い物も基本は歩き。ゆうゆうバスは運転経歴証明書の提示により無料で利用できるそうです。歩く機会が増えたらコミュニケーションも増えたそうで、新たな「免許を持たない生活スタイル」は何気ないところから生まれています。



9月のテーマは「Enjoy! スポーツの秋」。9月21日（土）16時から18時です。ついに開催されるラグビーW杯！熊谷でも3試合が行われます。そして夏が終われば…スポーツの秋。みなさんが普段から楽しんでいるスポーツ観戦から実際にやられているスポーツまで、その楽しさをガヤガヤ話しましょう。食べ物を持ち込みながら、子供の参加も大歓迎！

### 通信や会報誌、チラシ作成講座を実施

チラシや会報誌をつかって多くの方や会員に活動を知ってほしい！という利用者のニーズからはじまった講座。6月18日、19日の雄2日連続で開催。小林所長が担当し、デザインや編集についてのレクチャーが行われました。



## 団体紹介

今回は、スポーツに取り組む登録団体の紹介と、ラグビーワールドカップが熊谷で開催されることへの期待をお聞きました。



### 身近な地域でいつでもスポーツ&カルチャーを！

NPO法人

#### ピースふあいぶるクラブ

地域でいつでもスポーツや文化活動が楽しめることを目的に、住民手づくりで運営する「総合型地域スポーツクラブ」です。2004年から活動がはじまり、現在ではチアダンスやランニング、ボウリング、バトミントンなどのスポーツや、朗読やコーラス、料理教室など20ほどあるサークルが元気に活動しています。様々な年代、職業の人たちが集まっていますので、新しいことを知ったり触れたりするチャンスや、素敵な出会いが生まれるかもしれません。



○理事の依田英世さん

ラグビーワールドカップ熊谷開催は世界に発信できる大きな取り組みなので、関連するイベントにはなるべく協力したいと思っています。チアなど各サークルも自分たちの活動を通じて、積極的にイベントに協力しています。

### スポーツが世の中を明るくする

NPO法人

#### 熱いぞ！熊谷からの野球教室

子どもの健全育成を目的に、主には野球教室事業（児童対象のお遊びボール投げ教室）に取り組んでいます。保育園、幼稚園の年長児童を対象としたボール投げ教室の訪問授業は現在46園で約1300名、月1回の年10回訪問、延べ年間約13000名を指導中。親子ボール投げ教室は江南総合公園などで毎月第二日曜日※8月と2月を除くを実施。やさしいインストラクターがちょっとコツを教えると、子どもたちが「体を動かす楽しさ」を体験できます。



○代表理事の長濱茂雄さん

祝 ラグビーワールドカップ IN熊谷 質の高いスポーツが子ども達を救う！！

21世紀、豊かで便利な社会の中で、人々の暮らしは一見幸せであるかのようです。国内でも、心が荒む事件が起こり、先の見えない不安が社会を覆います。私物乗り越え、社会全体で次世代を育むように、意識が転換すれば、社会体制が変わるぐらい、大きな出来事となるでしょう。

### ラグビーをもっと身近に！ RFC熊谷・熊谷不惑倶楽部



○RFC熊谷代表、熊谷不惑倶楽部 白キャプテン 門園健さん

これぞラグビータウン熊谷の象徴！ラグビーが大好き！ラグビーが生活の一部となって人生を謳歌している10代～80代のラグーマン・ラグールが集まる場所です。週末（日曜9:00）熊谷荒川グラウンドに集まり、練習・試合・宴会・遠征等を通じて生涯ラグビーを楽しんでいます。

スクラムくまがや！プロジェクトに賛同し、熊谷市ラグビー祭りの実行委員会、熊谷圏オーガニックフェスのラグビー部会、ラグビーキッズパークの運営、小学生・親子向けにタグラグビー教室の開催などを通じて、市民のみなさんにとってラグビーが身近な存在になってほしくて活動しています！ラグビーワールドカップ熊谷開催を！ラグビータウンを！熱いぞ熊谷を！一緒に盛り上げましょう！